



崎山小児科・院内報

●Kero Kero 通信●

4月 2021年

第265号



子どもの新型コロナウイルス感染症

昨年1月に国内で一例目の新型コロナウイルス感染症が見つかって、1年以上が経過しました。この間、第一波、第二波、第三波と日々の新規感染者数の変化に波はありますが、国内だけでなく海外でも流行は続いています。昨年の今頃は、保育所、幼稚園、小学校、中学校はすべてお休みになっていました。夏ごろまでは、一人でもPCR検査の陽性者が出ると、学校、お店や病院は閉鎖して消毒、大人も子どもも外出を避けて、自宅で過ごす時間を強いられていました。

この一年ほどの間に日本全体で新型コロナウイルスによって約50万人が感染し、約1万人が亡くなっています。新型コロナウイルス感染について様々なデータが報告されるようになって、この病気の性質も少しずつ見えてきました。2021年2月23日時点で、国内において10歳未満の小児は約1万人、10歳代の小児は約2万人が新型コロナウイルス感染症にかかっていますが、亡くなられた方の報告はありません。子どもはかかってもほとんどの人は無治療で治ってしまいます。薬を使うとしても熱があるから解熱剤を使っただけという人が大部分です。一部、入院して治療する人がいるようですが、インフルエンザで重症になる頻度より少ないようです。このような状況からも、2月、3月の緊急事態宣言のときは、学校や保育所、幼稚園はお休みにはなりません。実は、子ども同士で新型コロナウイルスがうつることは稀で、子どもから大人にうつる例もほとんどないようです。子どもの新型コロナウイルス感染は軽症なので、子どもたちは新型コロナワクチンの対象者になっていません。

中学生以下の子どもが発熱したとしても、新型コロナウイルス感染症の可能性はほとんどありません。同居している家族内にPCR陽性の人がいる場合、あるいは集団生活をしている幼稚園や学校などにPCR陽性の人がいる場合はPCR検査を行います。ただし、安心したいからという理由も含め、どうしても心配というのであればPCR検査を実施します。検査は保険で実施できますから自己負担額はありません。大人の方も含めて、唾液によるPCR検査は崎山小児科でも実施できます。ご希望の際は予約をしてください。



正のスパイラル



卒業式や入学式、新学期の準備と慌ただしく日々を過ごしているご家庭も多いと思います。新年度を迎え、緊張している子、不安を抱えている子、新しい友達の出会いにワクワクしている子など期待や不安、色々な感情が入り混じって不安定になりやすい時期です。そんな時、親はどうしたらいいでしょうか。嬉しい時は子どもと一緒に喜んで下さい。不安な時はグッと抱きしめて下さい。一緒に悩んであげて下さい。そして背中をそっとなでてあげて下さい。振り返ると私はいつも怒っていました。子どもを「これじゃダメでしょ」と怒鳴ってしまい、あとで罪悪感にかられて疲れていました。結果を期待しすぎて子どもの頑張っていることを見逃していたこともあったと思います。

人は褒められると気分がよくなり、それによっておだやかな気持ちになります。おだやかになると優しくなれ、笑顔にもなります。子どもの良い所を見つけてあげましょう。ささいなことで良いと思います。「ゴミ箱にちゃんと入れたね」「くつが仲良く揃って嬉しそうだね」「字が上手になってきたね」「今日もいっぱい頑張ってきたね」など頑張っている行動をほめる。そしてありがとうの言葉をそえることで子どもは自分が認められていることを実感し、感謝されることで人から頼りにされていると思う。そして次にもっと頑張ろうとする力が育っていきます。

子どもの可能性にフタをしない、選択肢を与えられる育児が目標です。

森下

花粉症

コロナが流行し始めてから1年になります。世の中、マスクの着用と手洗いをしっかりしているため季節的な風邪にかかる人は少ないですが、今年は花粉症を発症する子どもが増え、低年齢の小児も多く受診されています。マスクによる接触性皮膚炎や付着した花粉やほこりによって症状が悪化しているのかもしれない。熱はないけれど鼻水、くしゃみ、目のかゆみが続く場合は受診をおすすめします。



4月のケロケロひろば

4月15日(木) 待合室(予約制) *詳細はHPをご覧ください

① 14:00~14:45 もしくは② 15:00~15:45 (時間指定不可)

混雑緩和のため、予約制となります。メールでご予約をお願いします。

申込受付 3/31(水)~4/7(水)

*ご希望が多い場合は抽選とさせていただきます

崎山先生の当番日

『府中市民保健センター』

4/1(木) 夜間診療 (19:30~22:00)